

大隅教育事務所だより

【一隅を照らす山と野と着の教育】



南大隅町 ゴールドビーチ大浜海岸



大崎町 ふれあいの里公園の日本庭園

第6号

平成30年

3月23日

発行

平成29年度は、大隅地区の教育行政の施策として「確かな学力の向上」「不登校の改善」「体力・運動能力の向上」「家庭の教育力向上」を目指してまいりました。

各学校では、これらを踏まえ日々の教育活動の充実に取り組まれてきたことと思います。また、各先生方におかれては、本誌第1号の所長挨拶の中にあつたように、「熱い使命感と職責感を持ち、大隅っ子に誠実に向き合う教職員」として、日々努力されてこられたと思います。これらのご努力に対し、心から感謝申し上げます。次年度におきましても全ての児童生徒が、期待に胸を膨らませ、新たな一歩を踏み出すことができますようどうぞ宜しくお願いします。

笑顔で新学期を迎えよう!

笑顔で新学期を迎えるために、児童生徒の実態に応じて指導をお願いします。

- 交通安全 ● 9時叩!
- 1年間の学習の復習等々

また、先生方におかれましても長期休業中の交通安全や服務関係についても十分ご注意ください。

【研修会の紹介】

【フレッシュ研修（1年目研究授業研修・特活）】

1月30日(火)、鹿屋市立寿小学校と鹿屋市立第一鹿屋中学校を会場として開催されました。

研究授業では、児童生徒が積極的に意見



寿小学校 高峰校長講話



授業の様子



第一鹿屋中 西村校長講話

授業の様子

を出し合い、とても活発な話し合いができていました。両校の校長先生から講話をいただき、充実した研修会になりました。

平成29年度鹿児島学習定着度調査(1/17・18実施) 結果について

～授業改善は進んでいるか?～

○ 県平均を100%とした時の大隅地区の通過率の割合 ※ 昨年度の県平均との差と比較してプラス(↗) マイナス(↘)

	国語			社会			算数・数学			理科			英語	
	小5	中1	中2	小5	中1	中2	小5	中1	中2	小5	中1	中2	中1	中2
基礎	95.9	96.2	98.0	95.4	95.8	89.6	98.1	93.9	94.6	100.3	92.5	92.0	94.3	88.8
昨年比	↘	↘	↗	↘	↗	↘	↗	↘	↘	↘	→	↘	↗	↘
思考観	90.4	97.2	91.7	95.1	89.3	95.1	94.1	91.3	91.2	99.9	90.8	96.1	92.1	82.7
昨年比	↘	↘	↘	↗	↘	↗	↘	↘	↘	↗	↘	↗	↘	↘
全体	95.1	96.5	96.4	95.3	94.4	91.1	97.0	93.5	93.7	100.3	92.4	93.1	93.8	86.6
昨年比	↘	↘	↘	↘	↗	↘	↗	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘

- 小学校では理科、算数以外の教科で県との差が広がっている。
- 中学校は、国語、数学、英語において県との差が広がっている。特に英語は、2年で差が広がっている。
- 小・中共に、「思考・表現」に関する内容においては、県との差が大きい教科が多い。

○ 「学校での学習活動」についての結果（児童生徒質問紙より）

質問内容	小5 ()は昨年との差	中1 ()は昨年との差	中2 ()は昨年との差
① 授業のめあてをたてている。	89.6(-0.2)	88.8(+5.0)	85.0(+0.3)
② 授業の始めに学習することを確認している。	79.2(+9.1)	67.9(+12.5)	63.7(+1.9)
③ 授業内容を振り返る活動を行っている。	75.5(+7.0)	65.1(+8.3)	58.9(+3.9)
④ 授業では、自分で考えたり、進んで活動に取り組んだりしている。	77.9(+2.3)	73.7(+3.8)	69.7(+3.0)
⑤ 授業では、自分の考えを深めたり広げたりすることができる。	71.9(+0.1)	70.3(+4.5)	67.8(+4.0)
⑥ 授業で学んだことをほかの学習や生活に生かすことができる。(新規)	81.5(~)	70.3(~)	65.2(~)

- 昨年との比較で見るとほとんどの項目で、プラスになっている。授業改善が子供たちの学びに対する意識に現れてきている。
- 県との比較で見ると、「自分で考えたり、進んで活動に取り組んだりすること」や「自分の考えを深めたり広げたりすること」が不十分である。今後、更に「主体的・対話的で深い学び」を授業の中に実現していくことが必要である。

特集 平成29年度大隅地区教育論文

【1 はじめに】

今年度も大隅地区教育論文として、多くの作品が出品されました。応募数については、増加の傾向にあります。

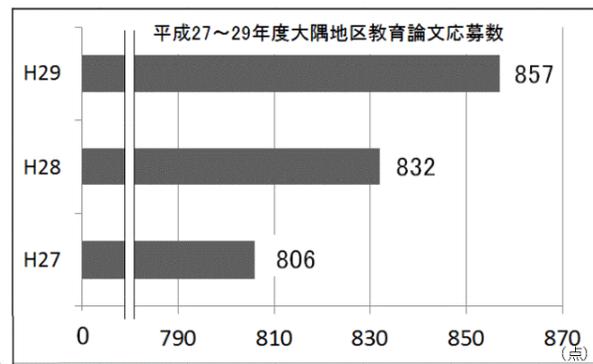
今回、本誌面を使い、優れた作品を14点紹介いたします。

今後、更に多くの先生方に教育論文を書いてご応募いただきますことを願っております。

【論文は、ホームページからご覧いただけます】

大隅教育事務所のホームページに、論文を載せております。インターネットに接続できるコンピュータ等で御覧ください。

<http://www.pref.kagoshima.jp/aa02/kyoiku/jimusho/osumi/>



左のQRコードを使えば、スマホやタブレットで論文を読むことができます。



【2 優秀作品14点の紹介】

学力向上授業改善

【主題名】 子供たちが自分の考えを主体的に深める国語科学習指導法の創造
～第5学年国語科説明的文章の指導を通して～

【大崎町立大崎小学校】
【教諭 松山 美香】

仮説や研究の視点の設定を具体的に、共通実践できる研修体制を整備しました。特に、学び方の想起や視点を明確にし、個に応じたきめ細かな指導と配慮に努めました。

写真はwebでは見れません。

国語・書写

【主題名】 豊かなコミュニケーション能力の育成を図る国語科学習指導の在り方について

【鹿屋市立笠野原小学校】
【教諭 川上 美代子】

国語指導のベースとして、エンカウンターを取り入れた学級づくりに取り組みました。特に、ペアやグループ学習において、何でも言い合いながら互いに考えを高めていけるような学習指導の工夫に努めました。

写真はwebでは見れません。

国語

【主題名】 子ども一人一人が主体的に学習し、思考・判断・表現する国語教育の在り方
～第2学年国語科における人権尊重の視点を生かした授業づくりを通して～

【南大隅町立神山小学校】
【教諭 堀之内 翔】

自他を尊重する人権教育を基盤として、自己学習能力を育成するための実践に取り組みました。特に、意図的な交流活動を設定し、児童が考えを広げ、深め、思考・判断・表現力の向上に努めました。

写真はwebでは見れません。

社会

【主題名】 主体的・対話的に学び合い、思考力を育む社会科学習の工夫
～言語活動の充実を図った取組を通して～

【東串良町立柏原小学校】
【教諭 志垣 太郎】

児童の実態に合った言語活動の工夫、思考する場（書く活動）など指導方法について実践しました。研究の検証のためにPDCAサイクル表を作成したり、NIEの取組に力を入れたりしました。

写真はwebでは見れません。

理科

【主題名】 主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業改善～「深い学び」に焦点をあてた授業改善～

【垂水市立垂水中央中学校】
【教諭 吉森 正大】

深い学びの実現に向け課題を共有できるような事象提示の工夫、思考を高める話し合い活動の工夫などに努めました。グループの考察や個々の考えの記述により、一人一人が思考する姿を示すことができました。

写真はwebでは見れません。

道徳

【主題名】 道徳的価値と向き合い、自己の生き方を深く考える道徳教育の在り方
～導入段階における授業や評価の工夫、各教科等との関連を意識した取組を通して～

【錦江町立田代小学校】
【教諭 瀬戸山 宗高】

3つの仮説を立て、研究内容を明確にして、授業を通じた研究を進めました。別業の作成・活用についての工夫やポートフォリオや評価シート等を活用した評価の工夫についても取り組みました。

写真はwebでは見れません。

外国語活動

【主題名】 外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成～第5学年の実践を通して～

【鹿屋市立東原小学校】
【教諭 有木園 和志】

パフォーマンステストの評価方法や「クラスルームイングリッシュ」などに積極的に取り組みました。さらに、褒め言葉や反応を返す言葉等を教児ともに楽しみながら、英語に慣れ親しむ活動を工夫しました。

写真はwebでは見れません。

保健、安全 食育 給食指導

【主題名】 自ら行動する子供を目指して～生きる力を育む歯と口の健康教育を通して～

【鹿屋市立下名小学校】
【養護教諭 大牟禮 梨恵】

子供一人一人が興味を持つよう歯科検診結果の提示の工夫、担任や保護者との連携、ライフスキル教育等に取り組みました。成果として、う歯治療率が向上しました。課題の検証等は客観的データを使うなど工夫もできました。

写真はwebでは見れません。

算数・数学

【主題名】 互いの意見や考えを認め合い、高め合う子どもの育成～算数科における自力・相互解決の場の充実をめざして～

【志布志市立原田小学校】
【教諭 中島 孝子】

自力解決・相互解決の両面のアプローチによる研究であり、一人学びが充実するような様々な手立てを工夫しました。3年間の実践の積み上げもあり、発達段階の違いによる効果的な指導法も明らかになりました。

写真はwebでは見れません。

体育 保健体育

【主題名】 “わかる” “できる” “またやりたい” を目指す体育授業の在り方
～「楽しくなければ体育じゃない」を合言葉に～

【曾於市立財部小学校】
【教諭 北 和幸】

児童の実態を捉え、まずは学習規律の確立から実践・研究を始めました。特に、体育の授業の楽しさとは何かについて追究し、成果へ繋がったと思います。全校体制の構築や地域・家庭との連携等にも努めました。

写真はwebでは見れません。

生徒指導

【主題名】 不登校改善に向けた取組の実践研究～県指定研究「チーム学校による不登校対策事業」の取組を通して～

【大崎町立大崎中学校】
【教諭 市来 哲平】

自校の状況を分析し、体制を見直し、チーム学校としての取組を充実させ、不登校の改善に努めました。特に、関係機関を交えた不登校対策委員会の運営、実態把握シートや連携マップの作成に取り組みました。

写真はwebでは見れません。

へき地 小規模校教育

【主題名】 異学年交流活動を取り入れた複式学習指導の在り方

【錦江町立池田小学校】
【教諭 濱崎 健】

小規模校の実践・研究として、年間を通して様々な実践に取り組みました。児童が自身の成長を実感できたことが成果の1つです。異学年交流の理論研究や具体的な計画立案等にも取り組むことができました。

写真はwebでは見れません。

学校事務

【主題名】 学校全体で取り組む子供主役の環境づくり

【大崎町立中沖小学校】
【事務職員 平沖 七奈】

校舎の大規模改造に当たり、事務職員として校内設備・備品の整備、環境の改善など、様々な工夫に取り組みました。特に、児童に対して「子どもアンケート」を実施し、子供目線の環境整備に努めました。

写真は
webでは
見れません。

キャリア教育

【主題名】 これからの時代を担う子供たちを育成するキャリア教育～2年間の大隅地区キャリア教育研究協力校における取組を通して～

【肝付町立波野中学校】
【教諭 西田 寿起】

キャリア教育を、基礎的・汎用的能力の育成の基盤と捉え、学校全体で体系的に取り組みました。特に、具体目標を本校独自の「かかわる力」等で表現し、生徒が身に付ける資質能力の具体化を図りました。

写真は
webでは
見れません。

【3 おわりに（審査を振り返って）】

素晴らしい作品を読ませていただきながら、次年度を見据えて、以下のような良かった点と課題が出されました。次回の論文作成に活かしていただくと幸いです。

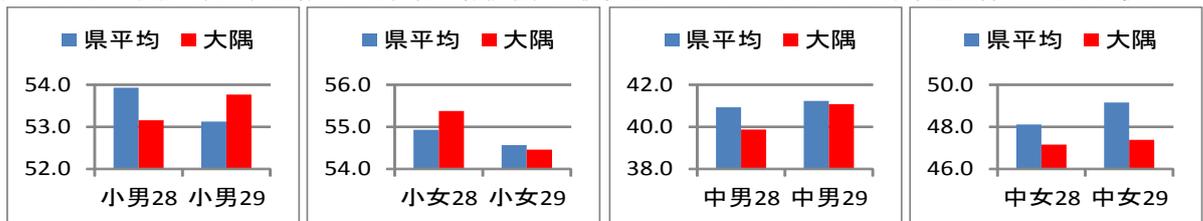
よかった点	課題
<ul style="list-style-type: none"> ○ 応募総数が857点となり、昨年度比25点増となった。 ○ 「主体的で対話的な深い学び」等の新学習指導要領を志向した取組が多かった。 ○ 授業を主にした実践的な論文が多かった。 ○ 主題設定や考察等が、実態調査を活用するなど丁寧になされている論文が多かった。 ○ 取組の様子や成果が、子どもの姿で表されていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導案を貼り付けるだけや実践例の羅列のみの論文も見られた。 ● 「児童生徒」や「子供」といった表記の混在が見られた(統一した表記が望ましい)。 ● 仮説や成果の検証については、客観的な数値データを使って行いたい。 ● 論文の最後には、今後の課題や方向性を明確にしたい。

【平成29年度全国体力・運動能力調査結果】地区・県比較

平成29年度の大隅地区平均と県平均を比較してみました。各学校での取組の成果が多く見られた一方で、課題も見えてきました。更なる向上を目指して、指導に活かしてください。

1 体力合計点平均値（点）

※ 体力テスト8項目（握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび20mシャトルラン（中学生は持久走との選択）



小学男子は県平均を上回る。少女、中男は県平均に迫る勢い。中女が依然として課題。

2 運動実施時間平均値（分）

※ 1週間の総運動実施時間は、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツで、体育の授業は含まない。



運動時間は全ての学年男女で増加。特に課題であった女子に改善の傾向。

おめでとうございます。

平成29年度 「体力アップ！
チャレンジがしま」学校賞表彰
大隅ベストテンもHP掲載中！！

【学校賞】 鹿屋市立西俣小学校
【学校賞】 曾於市立諏訪小学校
【学校賞】 錦江町立宿原小学校
【特別賞】 垂水市立牛根小学校

平成30年度愛鳥週間野生生物保護功労者表彰
【文部科学大臣賞】
肝付町立岸良小学校、岸良中学校
(環境大臣賞に次ぐ賞です)